

送り届けたはずの利用者が送迎車に一晩放置され

—障害者施設でも起きている降ろし忘れ死亡事故—

■「自宅に送り届けた」と答えた運転手（7月21日神戸新聞に掲載）

兵庫県高砂市内のデイサービス事業所で夕方から翌朝にかけて、利用者の90代女性が送迎用のワゴン車内に閉じ込められる事故が発生しました。運転手は「自宅に送り届けた」と思い込んでデイサービスに戻り車を施錠してしまいました。その後、母親が予定時間を大幅に過ぎて帰宅しないため、家族はデイサービスに問い合わせをしました。問合せに対し、運転手は「自宅に送り届けた」と回答していたため、警察に相談し、近所を探し回りましたが、発見することができませんでした。

翌朝午前6時50分ごろ、出勤した運転手が車内に座っている女性を発見。女性は病院に救急車で搬送されたが、脱水症状があったものの、検査結果に異常はなく車で自宅に戻ったそうです。

女性は歩行時の支えなどが必要で、認知症の症状があり、その日はサービスを受けた後、ほかの利用者と共にワゴン車に乗車しました。運転手は、最後に降ろす予定だった女性がいることに気づかぬまま施設に戻り、車を施錠してしまいました。女性は運転席の後ろ3列目の窓側に座っており、運転手からは見えにくい場所だったそうです。

何度も繰り返される「送迎車降ろし忘れ事故」の対策

■運転手の注意力だけでは防げない

本事例は兵庫県高砂市で発生したデイサービスの降ろし忘れ事故ですが、2017年7月に埼玉県の知的障害者施設でも降ろし忘れ死亡事故が起きています。降ろし忘れ事故は、運転手の注意に頼らず業務の仕組みで防ぐことが重要です。「ミスを防ぐ業務手順」と「発生したミスを発見して是正する手順」が重要です。次の7つのポイントでもう一度業務手順を見直してください。

①運転手への注意喚起

「降ろし忘れ防止ステッカー」などを運転席に貼り、後部座席のチェックを促します。



②最終利用者降車時の座席点検

最後の利用者が降車した後に、後部座席に上がって座席全てを確認するようにマニュアル化します。

③送迎業務終了時の座席チェック（表）

最終送迎車を降ろし送迎業務が終了する時に、他の職員と二人で送迎車の座席を点検し、「降車時点検表」に点検者の氏名を明記してチェック表を事務室に提出します。

座席	乗車時	降車時	乗車時	降車時	乗車時	降車時	乗車時	降車時
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								
61								
62								
63								
64								
65								
66								
67								
68								
69								
70								
71								
72								
73								
74								
75								
76								
77								
78								
79								
80								
81								
82								
83								
84								
85								
86								
87								
88								
89								
90								

④送迎車駐車時の座席チェック

送迎業務が終了して駐車場に送迎車を駐車する前に、送迎車の後部座席を車両の外からのぞき込んでチェックします。

⑤施設内での来所利用者のチェック

お迎えの送迎ですべての利用者が来所した後に、デイのスタッフがその日の利用者一覧を使って来所者のチェックを行います。来所予定者が来ていない場合は、家族連絡を入れて確認。

⑥最後列座席上方にミラー設置

死角になって見えにくい最後列の座席上が運転席から見えるように、車内の天井にミラー（凹面鏡）を設置する。



発行責任者

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
マーケット開発部 市場開発室
担当：堀江・窪田
TEL 03-5789-6456

担当課・支社 代理店

株式会社福祉医療共済会
東京都渋谷区渋谷3-12-22
TEL : 03-5466-0881 <https://www.fi-k.jp>